

はちまんたい議会だより

ギカイのひろば

No. **77**
2024年(令和6年)
11月7日



サッカー だいすき!!

— ひなぎく幼稚園 —

主な内容

- 特集記事……………P 2
- 9月定例会……………P 4
- 5年度決算……………P 7
- 一般質問(10人)……………P 10



目指す施設の姿

現在、大更駅前に建設している（仮称）大更駅前顔づくり施設は、移住定住センターやカフェ、イベントスペース、多様な目的で利用できるチャレンジショップ、子育て支援施設、屋根付き公園、図書館などの機能を有する交流複合施設です。市では、利用者が使いやすい施設になるよう検討するとともに、各機能間の連携により相乗効果を生み出し、にぎわいを生み出す交流の拠点となるように取り組んでいます。

佐々木孝弘市長

（仮称）大更駅前顔づくり施設は、にぎわい創出のはずみとなり、市民が集う新しい居場所として、地域を盛り上げるきっかけとなるように整備を進めております。施設のさまざまな機能をご利用いただき、市民の皆さまと連携することで、市民の交流がより一層図られ、大更駅前での人の集まり人の動き、流れを生み出すことで、にぎわいが生まれるものと考えております。

施設の概要説明

敷地面積は1678平方メートルで、建物の構造はRC造、鉄筋コンクリート造りの3階建てです。総床面積は3296平方メートルの予定です。特徴としては、外観に窓を多く使用し、円柱の最上階にも自然光を取り込む窓を配置することで、日光を取り込み、明るい雰囲気をつくることにも、外からも屋内のにぎやかさをご覧いただけます。また、木材の利用や木目調デザインを意識し、全体的に曲線的でやわらかい外観を予定しています。

国の補助金活用

（仮称）大更駅前顔づくり施設の整備には、国のデジタル田園都市国家構想交付金、地方創生拠点整備タイプ（観光や農林水産業の振興などの地方創生に資する拠点施設の整備を支援する交付金）を活用しています。交付金の額は令和6年度、7年度の2力年で合計5億円を予定しています。なお、内閣府が公表している11の採択事例にも選ばれ、非常に注目されている施設です。

図書館・学習エリア



子育て支援・遊具エリア



情報発信・エントランスエリア



◇ 3階

年間利用見込み者数は2万人。現在の図書館から移転して、新設される図書館です。未就学児専用の読み聞かせコーナーや小学校の低学年・高学年コーナー、地域資料スペースを充実させる予定で、学習できる席数も大きく拡大する見込みです。また、現在の蔵書数約5万5千冊を将来的には9万冊まで増やす予定です。月ごとのテーマ展、夏の映画会やクリスマスお話し会などのイベントも一層充実させて、乳幼児から高齢の方まで、全ての市民の皆さんが、わくわく感を持って、本に親しめる図書館として「学ぶ」のフロアになる予定です。

◇ 2階

年間利用見込み者数は1万2千人。「子どもが楽しく遊べる場所」として、チューブスライダーや大きなネット遊具を設置予定です。未就学児コーナーには、遊具の一部に県産材を活用したおもちゃを導入し、畳スペースの絵本コーナーとあわせて、さまざまな年齢にに応じて安心して遊べる環境を整える予定です。また、子育て世代に向けた情報発信や子育てに関する相談、成長に応じた各種教室が開催できるイベントコーナーと乳児コーナーも設ける予定となっており、子育て世代の皆さんをしつかりとサポートし、子どもたちの楽しく「遊ぶ」を実現するフロアになる予定です。

◇ 1階

年間利用見込み者数は1万9千人。子どもから高齢の方まで、誰もが集まれる憩いの場とさまざまな情報を共有できるエリアとなる予定です。新聞や雑誌を自由に閲覧することができ、待合スペースもあり、ゆつくりと過ごせる環境を整えています。市外の方に八幡平市を知っていただける移住定住センターも展開する予定です。また、さまざまな小規模イベントに対応できるステージ付きイベントコーナーは、市民の新しい交流の場として活用が期待されます。カフェや期間限定のチャレンジショップコーナーも予定しており、にぎわいを創出する「憩い」のフロアになる予定です。

建築工事について



株式会社 遠忠
現場代理人 谷地館 涼平 氏
大更駅前に八幡平市のシンボリックな建物が建つことへの期待と同時に大変難しい工事内容、デザイン、規模を考えると不安感もあります。敷地全体に建物が配置され、工事をするには制限の多い場所となっております。近隣の方々、歩行者、通行車両に十分注意し、安全第一で工事を進めるように努力してまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。

デザインコンセプトについて



株式会社アール・アイ・エー
東京本社設計本部 設計二部 室長 荒平 剛史 氏
厳しい冬でも遊べる屋根付きの円形公園「シリンダーパーク」を中心に子育て支援施設・図書館・カフェなどを巡りながら、多様な居場所に出会える建築を設計しました。市民の皆さまがお気に入りの場所を見つけ、活動や情報にふれあえる刺激のある場所として多くの人でにぎわってほしいと願っています。

9月定例会

●会期 9月9日～10月1日(23日間)

令和5年度各会計決算を認定 請願および全提出議案を可決



9月定例会議案採決（議案第8号）

今回は	
報告	6件
市長提出議案	19件
請願	2件
議員提出議案	1件

【議案第2号】教育委員会の委員の任命
に關し同意を求めることについて

教育委員の任命 全会一致で同意

教育委員会の委員である宮野朋士氏は、令和6年11月14日をもって任期が満了するため、新たに田村沙和子氏を任命しようとするものです。

【議案第3号】岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議に關し議決を求めることについて

マイナンバー法 改正に伴う変更

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（マイナンバー法）等の一部を改正する法律（令和5年法律第48号）の施行に伴い、関係市町村の処理する事務（被保険者証及び資格証明書の引渡し・返還の受付）に變更するほか、負担金の算定に係る基準日を変更しようとするものです。

討論（岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議に關し議決を求めることについて）

【反対討論】 高橋 悦郎 議員

この議案は、現行の健康保険証を本年12月2日に廃止し、マイナンバーカードに健康保険機能を組み込んだ、いわゆるマイナ保険証での受診に切り替えるための岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部改正である。これまで、マイナ保険証での受診によるトラブルが続出し、多くの患者と国民の間に不安が広がっている。厚生労働省の発表でも、マイナ保険証の窓口利用率は、本年3月時点で5・47%にとどまっている。こうした国民の不安の声に押されて、マイナ保険証を持たない人に対しては、現行の保険証の有効期限までの使用を認めている。また、その後1年から5年の間は資格証明書が交付できる仕組みにも見直されている。以上のことから、この議案に反対の立場の討論とする。なお、この後に審議される議案第6号「八幡平市国民健康保険条例の一部を改正する条例」にも、同様の理由から反対する。

【議案第5号】八幡平市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

一般廃棄物の処理 手数料の改定可決

廃棄物の排出抑制および廃棄物処理費の受益者負担の適正化を図るため、一般廃棄物の処理手数料の額を排出方法に応じて改めようとするものです。

Q 今までは、一般家庭から市清掃センターに直接ごみを持ち込むと無料だったが、今回の改正により、50kgを超える部分については、10kgごとに50円となる。ごみの有料化に伴う市の収入はどれぐらいの金額を見込んでいるのか。

A 5年度の搬入実績で計算すると、搬入回数が1万8979回で総重量が1165・41t。そのうち、60kg以上持ち込まれた搬入回数7629回および搬入重量878・27t。50kg以下相当分を無料扱いとして計算すると、248万4100円の収入が見込まれる。

【議案第8号】松尾村ふるさと景観条例を廃止する条例

景観条例の廃止 賛成多数で可決

松尾村ふるさと景観条例を廃止しようとするものです。

Q 岩手県の岩手の景観の保全と創造に関する条例の方が規制が多く、松尾村ふるさと景観条例を廃止しても問題ないということか。

A 松尾村ふるさと景観条例は、景観形成基準に適合の強制力はない。一方、県の条例は基準に適合するよう命令することができ、県の条例で問題ないと判断した。八幡平市の豊かな自然を守るためには、松尾村ふるさと景観条例を廃止しない方がいいのでは。

A 松尾村ふるさと景観条例を廃止することによって、旧松尾村の規制が空白になるということではない。将来的に県の条例より規制をかけた方がよいとなれば、検討したいと考えている。

討論（松尾村ふるさと景観条例を廃止する条例）

【反対討論】 古川 津好 議員

一般質問で条例廃止に伴う温泉郷の建物規制などの問題点をただした。時代の変化とともに、物事も変わっていく。私も松尾村ふるさと景観条例を金科玉条のように、いつまでも掲げておくべきものとも思っていない。しかしながら、先に指摘したように法の隙間ができてしまうことや、別荘地分譲時の温泉会社による分譲要領は条例に基づかないものであり、この条例がなくなることににより、いろいろな問題点を解決しないままでの見切り発車的な廃止は、避けなければならぬ。条例がないことにより、太陽光パネル問題が発生したことを考えた時、松尾村ふるさと景観条例の廃止は、時期尚早と言わざるを得ない。拙速に事を進めるよりも時間を掛け、岩手県に頼る景観行政ではなく、八幡平市が主体的に景観行政を行えるように、法的な周辺整備をしてから再提案すべきである。その時には、私も反対はしない。

【請願第2号】八幡平市立学校薬剤師の報酬改善を求める請願

学校薬剤師の報酬 改善求め請願採択

請願趣旨

（請願者）盛岡学校薬剤師会八幡平地区担当幹事有限会社白樺薬局田川恵 現在の報酬は、薬剤師労働報酬から鑑みても低額であるため待遇の改善を求めます。また、市または教育委員会から市内の薬局などに向け、学校薬剤師活動への参画に対する働きかけの実施をしていただきたいです。

▼総務教育常任委員会の審査結果
採択すべきものと決定

学校薬剤師は、学校保健安全法に基づき置くものとされ、検査やくすり教育について学校に出向き指導を行うなど、子どもたちの快適な学校衛生環境を守る役割を担っている。その安定的な確保は大切なことであるため、市内薬局などへ教育委員会から協力をお願いするとともに、勤務実態を考慮して現状に見合った報酬額に見直すことが必要と考える。

■本会議決議結果 採択

5年度
決算

一般会計・特別会計合計で
224 億 4,496 万円を支出

税金がどのように使われたのか—令和5年度の決算は、9月13・17・18・19・20・24・25・27日の8日間、決算特別委員会を開催し、審査しました。同委員会では一般会計と2特別会計、3企業会計を原案のとおり認定すべきものと決定。第3回定例会最終日の10月1日に本会議で全ての決算が認定されました。

令和5年度各会計の決算額				
会 計 名		歳入(収入)		歳出(支出)
一般会計		199億7,202万4,254円		191億2,094万4,025円
特別会計	国民健康保険	30億1,552万5,806円		30億 283万6,410円
	後期高齢者医療	3億2,220万 964円		3億2,118万3,217円
企業会計	水道事業	収益的	5億4,157万3,293円	4億9,287万3,378円
		資本的	1億6,906万9,162円	4億 512万1,126円
	下水道事業	収益的	11億3,958万6,583円	10億 305万9,518円
		資本的	3億9,562万 593円	9億3,387万4,309円
	病院事業	収益的	17億1,061万5,789円	16億1,346万7,530円
		資本的	2億4,298万9,000円	3億6,186万9,031円

↓ A Q ↓ A Q ↓ A Q

歳入の固定資産税滞納繰越分について、4年度と比較すると2700万円ほど増加している。要因について伺う。

コロナの影響により納めていなかった法人の滞納が要因である。本年度は滞納が減る見込みである。

【委員会の意見】引き続き滞納整理に努めてほしい。

コミュニティバス運行事業は、利用者が利用しやすいように仕組みを変えるべきである。現状の内容を維持するの。安代地区はフルデマンド運行、松尾・西根はデマンド運行の導入を計画している。幹線バスの利用促進も併せて行う。

【委員会の意見】今の仕組みでは無理があるため、有効な取り組みを検討するべきである。デマンド型で調整することとであるが、デマンド型でカバーできない部分については、それ以外の仕組みも加えて検討すべきである。

空き家の情報をホームページに掲載する際に販売価格についても考慮すべきではないか。

価格は市で判断できないため、不動産会社を通して価格設定をしている。

【委員会の意見】空き家バンクを含め、市に移住を希望する方が魅力を感じるように、掲載方法を見直してほしい。

決算特別委員会の主な質疑と意見

討論（令和5年度八幡平市一般会計歳入歳出決算認定について）

【反対討論】 齊藤 隆雄 議員

令和5年度八幡平市一般会計決算認定について、反対の立場で討論する。反対する理由の一つが（仮称）大更駅前通りづくり施設実施設計委託料の1億3904万円が4年度から繰り越されたことである。大更駅前を拠点に、にぎわいづくりは必要な施策であるが、費用対効果を鑑みたとき、新図書館の利用者人数は変わらないなど移転効果がない。また、少子化により利用者が減少する中、子

育て支援施設の開設よりも人口減少対策や少子高齢化対策が急務であり最優先で取り組むべきと考える。学校給食費は近年の食材価格の高騰などにより小学校で1食27円、中学校で1食29円の値上げとなった。県内33市町村の内11市町村が全額無償化、19市町村が一部補助を実施している。市民が求めている道路の整備や下水道の整備人口減少対策、高齢者・子育て支援などに対し、思い切った予算配分が求められる。

【賛成討論】 関 治人 議員

令和5年度の実質公債費比率は15・5%で4年度と比較し、0・8ポイントの減、将来負担比率は32・2%で4年度と比較し、3・7ポイントの減であり、財政状況は改善されている。大型事業により、膨れてきた公債費を「なるべく後世に残さない」との考えで、予算編成をしてきた成果であり、今後の安定した財政運営をしていく上で評価に値する。また、市民税や固定資産税の増加に加え、ふるさと納税

額が約2億円に達し、過去の問題を克服して着実に回復している。これらは、今後の財政運営に明るい兆しをもたらすものである。さらに、都市計画道路大更駅前線の整備が完了し、（仮称）大更駅前通りづくり施設も進展しているため、地域経済や雇用に好影響を与えることが期待される。その他にも物価高騰対策事業として給付による市民生活の支援も実施され、一定の効果が見られた。以上のことから賛成とする。

令和6年第3回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果

議案名		議員名 (会派名)																		議決結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		1 外山 一則 (八 起 会)	2 田村 正元 (八 起 会)	3 齊藤 隆雄 (日本共産党)	4 関 治人 (八 起 会)	5 羽沢 寿隆 (八 起 会)	6 工藤 多弘 (松 西 会)	7 勝又 安正 (八 起 会)	8 北口 功 (無 会 派)	9 欠 番	10 熊澤 博 (自由クラブ)	11 立花 安文 (八 起 会)	12 渡辺 義光 (市民クラブ)	13 工藤 直道 (自由クラブ)	14 古川 津好 (松 西 会)	15 高橋 悦郎 (日本共産党)	16 高橋 光幸 (市民クラブ)	17 井上 辰男 (八 起 会)	18 工藤 隆一 (八 起 会)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
議案第3号	岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成</

※議長は採決に加わりません

Q 地域おこし協力隊員は年々減っており、平成30年度には8人だったが、令和5年度は2人となっている。なぜ減少しているのか。

A 売り手市場であり、他の自治体と競合することや他産業に流れる方もいるため減っている。

Q 【委員会の意見】 広く人材を募集して、多くの隊員を採用し、事業を有効活用してはどうか。

A ふるさと応援寄附金は県内33自治体中、当市は下位の方である。花巻市は90億円を超えている。他市に負けている要因は、過去の食品偽装問題や返礼品の出荷量が限られていることが要因である。

Q 【委員会の意見】 地元企業と協力体制を取り、返礼品の内容やPR方法を研究し、積極的に取り組んでほしい。



地域おこし協力隊活動報告会の様子

Q 部活動の地域移行を実施した結果、教員の負担は減少したのか。

A 教員の負担については、現状では大きく変わっていない。学校の意向に沿った形で、国の目指す方向になるようにしたい。

Q 【委員会の意見】 地域の実情を考慮し、国の指針を早急に示すよう求めること。市でも早急に関係者と話し合いの場を持ちながら進めていく必要がある。

A 平舘高等学校教育振興事業について、県との協議も必要だと思うが、例えば1学年15人程度になったとしても学校の存続は可能か。

Q 市としては、存続に向けて支援をしていく。地域みらい留学（住んでいる都道府県の枠を超えて、高校を選択できるシステム）を平舘高校では取り組んでいる。

Q 【委員会の意見】 地域みらい留学については、大変良い取り組みであるため、今後進めてほしい。

A 市教育委員会は「国際交流を見据えた英語力の向上」を大きな指針に掲げている。国際交流という中で、今後海外への短期留学もしくは海外からの短期留学の受け入れなどの計画はあるのか。

A 留学または留学の受け入れについては、今のところ小学生や中学生も含め、計画していない。

Q 【委員会の意見】 合併前に旧町村で行っていた、生徒の海外短期留学の実施を検討してはどうか。

Q さまざまな業種で人手不足が起きている中、シルバー人材センターは重要である。人材の勧誘状況などを伺う。

A 会員の募集に努めているが、定年延長などにより登録していただける方が減少してきている。

Q 【委員会の意見】 人材不足が深刻な中で、この事業は貴重な制度である。運営内容の検討をすべきと考える。

A ごみの量自体は減っているが、リサイクルは進んでいない。改善策は、広報や市ホームページでの周知、出前講座などの活動を粘り強く行っていくしかないと考えている。

Q 【委員会の意見】 リサイクル率向上には、市民のご理解・ご協力が必要不可欠である。さらなる周知、活動に努めてほしい。



事業の重要性が増すシルバー人材センター

Q 畜産施設事業について、現在の繁殖育成センターの利用頭数は。また、農協の支援で預託料の助成などはないのか伺う。

A 現在の頭数は268頭で、内訳は和牛が126頭、ホルスタインが142頭である。利用率にして2割ほどである。また、預託料の助成については、まだ農協と協議していない。

Q 【委員会の意見】 市として、利用頭数を増やすため、農協独自の支援も視野に入れた預託料引き下げについての協議が求められる。

A 林業振興事業について、積極的に民有林の下刈りなどの補助を行うとある。額も1億2739万円、前年に比べ伸びている。民有林の補助とは。

A 民有林森林整備事業かさ上げ補助があり、主に森林組合などが民有林の手入れを進めていくことを推進している。

Q 【委員会の意見】 森林組合が、今現在機能不全の状態である。正常な業務ができるよう、市からも指導願いたい。また、積極的に市民に情報発信すべきである。

A 民間の事業者が八幡平市でイベントを開催する際に補助などは考えているのか。民間の事業者への補助などについては、検討していない。

Q 【委員会の意見】 将来、観光客を増やし、それを発展させて関係人口を増やしていくことも必要と考えるため、イベント実行委員会で検討してはどうか。

Q スポーツツーリズム（スポーツ活動を目的に旅行や観光をすること）推進事業について、いわてスポーツコミッションの活動内容を伺う。

A 主に首都圏での活動を実施している。県と一緒に合宿誘致のPRをしている状況であるが、実績は特にない。市の現状としては、宿泊料金で折り合いがつかない。スポーツツーリズムを受け入れる際の補助などは考えているのか。

A 閑散期に、なかなか旅行者の意向と合わず、空室が多いような状況の対策として、合宿誘致が進められてきた。宿泊関連の効果が大きいのので、担当部署や観光関係団体と協議をしていきたい。

Q 【委員会の意見】 スポーツツーリズム推進事業については、見直しを含めた新たな活用方法を検討するべきである。



地域みらい留学の説明会の様子（東京都内）

Q 八幡平メディテックバレー推進事業について、6年7月にAPTECHが破産したが、現状や今後の展開は。

A 新たな事業者が引き継いで、事業を行っている。本年度は血圧をモニターする実験を大更・松尾地区を対象に行っている。

Q 【委員会の意見】 先端のICT技術を活用し、過疎地の医療福祉の問題解決を行う大事な事業である。さまざまな場所での活動報告をしてほしい。

A 道路軽舗装整備事業は要望がある90路線に対し、整備されたのが5路線である。市道の改良拡幅舗装事業などに余裕がある場合は、流用できないか。

Q 過疎債や辺地債の対象事業なので、流用は非常に厳しい。

Q 【委員会の意見】 市全域の均等ある発展を保証する立場から善処すべきである。



課題が多い繁殖育成センター

質問した事項

渡辺 義光 議員（市民クラブ）……………10

- ・佐々木市政3年の成果と将来展望について
- ・鹿角街道の魅力と地域振興について

羽沢 寿隆 議員（八起会）……………11

- ・物価高騰時代における産業振興対策について
- ・市内牧野組合などに対する国、県からの組織変更の要請について

工藤 直道 議員（自由クラブ）……………12

- ・西根中学校・西根第一中学校・松尾中学校の学校統合について
- ・子育て世代からの提言について
- ・岩手県への継続要望・重点要望について

外山 一則 議員（八起会）……………12

- ・暮らし豊かなまちづくり実現について
- ・地域防災について

北口 功 議員（無会派）……………13

- ・軟骨伝導式集音器の導入について
- ・市民文化センター計画の現状と今後の取り組みについて
- ・鳥獣被害と空き家対策について
- ・市営住宅周辺の環境整備について

高橋 悦郎 議員（日本共産党）……………14

- ・第3期八幡平市小中学校適正配置計画について
- ・国民健康保険制度について

熊澤 博 議員（自由クラブ）……………14

- ・大更駅周辺の開発の在り方について
- ・中学校の統廃合の在り方について
- ・地域公共交通の在り方について

古川 津好 議員（松西会）……………15

- ・市の景観と景観条例の廃止について
- ・図書館の蔵書と本の貸出状況について

齊藤 隆雄 議員（日本共産党）……………16

- ・ごみ処理の広域化について
- ・ごみの分別・減量について
- ・市有地の有効活用について
- ・流雪溝設置について

工藤 多弘 議員（松西会）……………16

- ・大更駅周辺開発、にぎわい創出について
- ・教育振興について
- ・公共施設の在り方について

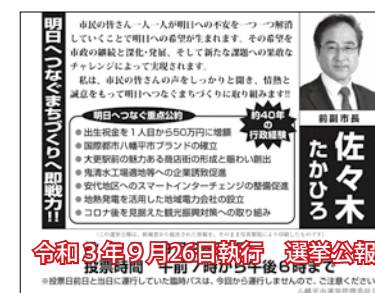


わたなべ よしみつ
渡辺義光 議員



（市民クラブ）

佐々木市政3年の成果 7つの公約に着手・実践



選挙の公約は皆さんとの約束事

問 令和3年10月2日、2代目八幡平市長に佐々木孝弘氏が就任。「これまでの市政を継続し情熱と誠意をもって明日へつなぐまちづくり」と市政課題に全力で取り組み」と所信表明した。市長が掲げた公約は良好に進行していると評価する。

3年間の成果を踏まえ、次期市政を担当する気持ちは。市長 選挙公報には、出生祝金1人50万円、国際都市八幡平ブランド、大更駅前のにぎわい創出、鬼清水地域への企業誘致、安代地区スマートIC、地熱発電活用の地域電力会社設立、コ

ロナ後の観光振興の7つを掲げた。いずれも公約のとおりに着手し、実践している。次期市政をも見据えながら残り1年間全力で取り組む。

第3次市総合計画

問 第3次市総合計画（26～35年度）策定に向け、市民の声を反映させる考えは。市長 市内12の地域振興協議会とのテーマトークや市政モニター、団体や企業ともワークショップや意見交換を行い計画に取り入れる。

中尊寺の古代ハス

問 平泉4代藤原泰衡と縁のある鹿角街道筋の白坂観音は4年後に1300年祭を迎える。中尊寺ハスの株分けを申請し周辺の沼に移植し平泉と連携強化しては。市長 中尊寺ハスは奥州藤原氏にゆかりの深い地に株分けされている。地域団体と協働し、活用を支援する。



はざわ ひさたか
羽沢寿隆 議員



（八起会）

牧野組合の組織変更支援

必要に応じて県と協議

問 県から牧野農業協同組合に対し、時代に合うように組織変更の要請がきている。変更手続きは複雑であり、困難な作業であるため市でも支援するべきでは。市長 県が窓口であるため市として、具体的な支援は考えていない。

問 当事者は高齢の方も多く、法律や税制に対応が難しい。専門家の派遣や講習会などを開催すべきでは。市長 必要に応じて県と協議していく。

や商工業者は苦しい経営が続いている。支援策は。市長 農業経営に係る燃料高騰の一部助成や20%プレミアム付き商品券を販売することで支援している。

問 飼料や製造業の原料高騰に対しての支援は。市長 県が窓口であるため市として、具体的な支援は考えていない。

問 これからの行政運営は柔軟かつ斬新的な手法を積極的に取り入れるべきである。「逆プロポーザル」や「ネーミングライツ」など民間の力を大いに利用すべきでは。市長 検討はしているが、現時点では難しい。



組織変更した株式会社上平所有地

問 農業・商業支援は物価高騰の中、農業者

問 飼料や製造業の原料高騰に対しての支援は、農林課長 新たな対策は、

問 プレミアム商品券が全世帯に行き渡らなかつたが、配布方法に問題あるのでは。商工観光課長 今回の反省を踏まえ、販売方法など市商工会と検討していく。

問 これからの行政運営は柔軟かつ斬新的な手法を積極的に取り入れるべきである。「逆プロポーザル」や「ネーミングライツ」など民間の力を大いに利用すべきでは。市長 検討はしているが、現時点では難しい。



くどう なおみち
工藤直道 議員
(自由クラブ)



統合中学校の設置位置は

住民説明会で意見を伺う

聞かれるが。

市長 第3次総合計画策定の中で検討していきたい。

問 子育て応援ギフト50万円を成長に応じた継続的な給付にするべきと考えるが。

市長 国の事業趣旨に基づき、一度の給付にしている。

問 通学定期補助金の増額

を図る考えは。

教育長 鉄道、バスの運賃改定などの状況を注視し、検討していく。

問 中学校生徒の制服などの購入費助成を図るべきと考えるが。

教育長 周辺市町村の取り組みを参考に調査、研究していく。



統合が計画されている西根中学校

岩手県へ重点要望

問 継続要望が出されている大更小学校付近の歩道拡張整備の状況は。

市長 県の現地調査が予定されている。最優先箇所として事業要望していく。

問 10年先、20年先の西根・松尾地区の中学校の生徒数の減少見込み数は。
教育長 令和4年5月1日の西根、西根第一、松尾中学校の生徒数合計は401人、10年後322人、20年後258人程度と見込む。

問 子育て世代の提言
市内に遊具を備えた、屋外公園設置の要望が多く

問 通学定期補助金の増額



そとやま かつのり
外山一則 議員
(八起会)



今後の地域防災について

消防団と自主防災組織で



令和6年度八幡平市消防演習

問 令和6年4月末に婦人消防協力隊の総会で解散が決定した。その経緯を伺う。

市長 度々、隊員不足で活動に支障を来す分隊が出る中、本年3月に3地区の隊長に対し、分隊の現状や議会での提言などを説明し、各地区隊幹部で協議を行い、

4月の総会において解散議案が承認されたものである。協力隊設立時とは時代が異なり、女性の就労形態の変化に伴い、働きながら協力隊の活動に参加することに違和感や抵抗を感じる方がいたことが、解散の方向に進んだ一つの要因であると

捉えている。
問 今後の地域防災の考え方について伺う。

市長 優先すべきは、市民の命を守ることである。公助の部分は常備消防と消防団、共助の部分は自主防災組織である。自主防災組織の設立と個別行動避難計画

の策定を併せて取り組み、防災訓練を行いながら市民の命を守っていく。

物産振興係の創設

問 令和6年度に商工観光課に新たに創設された物産振興係の業務内容は。
市長 物産振興係の業務は

物産に係る国内外への販路拡大、物産開発および普及・宣伝、物産団体の育成・指導、物産に係る催事、物産振興会に関すること、温泉産直施設の指定管理および運営、第三セクターの支援、地産地消、その他物産に関することである。



きた ぐち
北口 功 議員
(無会派)



軟骨伝導式集音器導入は

試験的に導入を検討する

場所などはあるのか。

市長 平成16年の合併協議会の多目的文化交流施設整備事業の中では、具体的な候補地、併用改築の場所などは特定していない。八幡平市文化芸術推進計画の策定に向け、市文化芸術推進

問 空き家で熊を目撃複合的対策が必要
空き家で熊を目撃された。空き家が冬眠の場所になるのではない。担当課を超え協力して取り組む複合的な対策が必要ではないか。



軟骨伝導式集音器

市長 空き家などが、野生鳥獣が隠れる場所となり、農地や住家への接近につながっている。今後関係課間で情報共有し、物件所有者へ適正管理を求めていく。また、熊などの野生生物が徘徊しないような環境整備に努めていく。



たかはし えつろう
高橋悦郎 議員
(日本共産党)



3中学校統合で何を優先 教育環境そして財政問題



統合を検討している西根中学校

問 西根中学校・西根第一中学校・松尾中学校の統合計画について、統合新校舎建設のスケジュールは。
教育長 候補地の決定から8年後の開校を想定する。
問 統合校の建設費はどのくらいか。
教育長 校舎建設に約21億

円、体育館建設に約8億9千万円、造成工事に約3億5千万円、用地取得費などに約6億6千万円、全体で約40億円と試算している。
問 新設校の候補地について、7カ所ぐらいの案があるというが、その候補地を伺う。

教育長 候補地については現在、庁内検討委員会で整理検討している。
問 建設場所が最大の課題になる。大切なのは教育的観点、そして、市長部局が進める市の将来設計に沿った場所、さらには財政的視点も無視できない課題であ

るが、市長の見解を伺う。
市長 議員の言うとおりである。地域のことを優先するのではなく、教育的環境を優先しながら、財政問題も考えて進めたい。
問 例えば、現在の西根中学校に新設校を建設すると、体育館はそのまま利用でき

る。造成工事や用地取得も必要なくなる。40億円の半分、20億円程度で建設できると思われる。大更駅前に建設中の新図書館を利用する生徒も増えるのでは。
教育長 西根中学校を活用した場合、仮設校舎や建設騒音など検討が必要になる。



くまざわ ひろし
熊澤博 議員
(自由クラブ)



西根と松尾の中学校統合 地域と協働で教育の充実



63年経過と思えない 西根一中

問 中学校の校舎の耐用年数と寿命の関係は。
教育長 コンクリート圧縮強度が目安を下回っており、西根第一中、西根中の長寿命化改修は難しいと考える。
問 小中一貫校とはならないまでも、連携教育で効率や効果が期待できるのでは。

教育指導課長 本年度から会を立ち上げ、来週から各4中学校区での取り組みをスタートさせる予定である。
問 クラブ活動の地域移行は、学校の統廃合とどのように関わってくるのか。
教育指導課長 部活動の地域移行については、地域の

文化として、地域のスポーツクラブとして根付かせていくという趣旨で行うものである。地域の指導者や受け皿の問題などもあるが、統合で部活動の選択肢が増えることは、子どもたちにとってもメリットであると捉えている。

一極集中の開発
問 大更駅周辺の一極集中の開発計画で、遠隔地の過疎化などが懸念されるが。
市長 それぞれの地域が多様な取り組みで維持しており、振興協議会や自治会と協力し、活性化に向けた取

り組みを支援していきたい。
問 住み慣れた所で最期までという考えも根強くある。人はこれからも郊外に住み続けると言われているが。
企画財政課長 周辺地での子育てや移住・定住を考える方々へのアプローチも重要な施策として検討したい。



ふるかわ つよし
古川津好 議員
(松西会)



景観条例廃止は時期尚早 温泉会社の分譲要領改訂



建ぺい率などの基準がなくなる！

問 岩手県の条例よりも松尾村ふるさと景観条例の方が厳しい規制をしている面もある。どうして廃止するのか。
市長 県の条例は一概に高さや面積要件だけではなく、工作物に応じた基準が定められており、市の条例を廃止し

ても景観に与える影響は少ないものと判断した。
問 ふるさと景観条例で、八幡平温泉郷においては隣地からの後退距離や容積率、屋根の色、生垣などのガイドラインが定められている。条例がなくなると、この規制もできなくなる。太陽光

パネルの設置で後手を取った経緯を踏まえ、その辺を整備してから廃止すべきで、時期尚早ではないか。
市長 温泉郷の別荘分譲をしている株式会社温泉開発の分譲要領を改訂し、会社などの程度まで権限が持てるか検討して進めたい。

図書館に読まれない蔵書は必要か
問 新図書館移転後に、現在の5万冊から4万冊増やし、9万冊の蔵書にするようであるが、ここ3年間で読まれない本(未貸し出し)が半分ほどある。社会科学

関係の本は、90%が3年間読まれていない状況である。近隣の図書館と連携して重複しない蔵書は検討できないか。
教育総務課長 特色ある市立図書館とし、蔵書について他の図書館との連携に努める。

総務教育常任委員会

- 期日 令和6年7月25日
- 場所 市内中学校4校（西根中学校、西根第一中学校、松尾中学校、安代中学校）
- 内容 学校の統廃合に向けての市内中学校の現状調査

中学校統合に向けた課題と活用策

現地を視察することで、新たな発見が多くあり、現場を直接見ることの大切さを改めて実感しました。中学校統合に向けた課題を解決するためには、関係機関が一丸となって協議を進め、統合後の廃校利用についても検討が必要です。視察した委員からは「統合後に空いた校舎を新たに統合を計画する小学校の校舎として活用してはどうか」などの意見が出されました。



西根中学校の体育館で説明を受けている様子

この課題は市政にとって極めて重要なテーマとなるため、統合に向けたスケジュールや新校舎建設費用、廃校の取り壊し費用などの情報を収集し、統合の最適な在り方について総務教育常任委員会で継続的に議論し、具体的な提言を行う必要があると感じました。今後、地域住民の意見や要望も踏まえながら、統合が地域全体に与える影響を慎重に判断し、より良い教育環境を整備するために引き続き調査を実施していきます。



西根第一中学校での集合写真



議員 齊藤隆雄



(日本共産党)

広域化はごみ減量の後退

紙類のごみ分別を徹底

問 ごみ処理の広域化により、ごみの減量化・資源化が後退することはないか。
市長 ごみの減量化と資源化は重要課題と認識している。市民に紙類の分別をさらに呼びかけ、プラスチックごみの処理も早期の開始に向けて取り組んでいる。

3R（スリーアール）の推進、分別収集、資源化などは住民の理解・協力をいいただきながら進めて取り組んでいくこととしている。
生ごみは水切りで
問 生ごみの減量・資源化の取り組みについて伺う。

市長 生ごみの80%が水分であるため、水切りが大きな減量効果がある。また資源化はコンポスト（堆肥化装置）や生ごみ処理機などの導入が考えられる。資源化への分別収集は、減量化に大きな影響を与えるものと認識しているが、回収方

法や処理方法の問題などで現時点での導入は厳しい。
地元説明会を開催
問 沢口・長者前地区の流雪溝設置の状況を伺う。
市長 沢口地区の流雪溝設置は、調査による結果を踏まえた地元説明会を開催し、

地元との合意形成を図りながら、財源予定の過疎対策事業債の調整をして実施の検討を考えている。平又・長者前地区は、令和4年度八幡平市辺地総合整備計画に位置付けており、他の事業との調整を図りながら検討していく。



盛岡広域環境組合ニュース



議員 工藤多弘



(松西会)

顔づくり施設の工事費は概算工事費の増額が必要



工事が進む大更駅前顔づくり施設

問 （仮称）大更駅前顔づくり施設について、何度も質問してきたが、懸念の一つは、建設工事費の増額である。現時点で工事費の増額となる情報はないか。
市長 国の特別措置および県の方針を受け、市の公共建設工事も旧労務単価を適

用し、契約を行った工事については、受注者から単価適用年月請求書の提出により、概算工事費の増減が見込まれる。また、基礎の下の地盤に発注時点では予期しない転石が確認されたため、転石除去に要した費用について概算工事費の増額

が必要となる。
問 施設の建設工事の入札にゼネコン（総合建築業者）の参加を検討したのか。
副市長 今回の施設については、特殊な工法がないため、入札参加対象を地元業者とし、一般競争入札という形で実施した。

中学校統合の内容
問 中学校統合に当たっての協議・調整について伺う。
教育長 学校やPTA、地域振興協議会など統合対象地域の関係者で構成する学校統合検討委員会が、昨年度3回、本年度1回の委員

会を開催し、ご意見をいただいている。
問 スクールバスの運行が重要視されると思うが、どのように捉えているか。
教育長 通学による心身の負担を軽減し、ルートの効率化や運行時間など今後、検討していく。

議会広聴広報常任委員会

- 期日 令和6年9月27日
- 場所 議事堂委員会室
- 内容 「議員と語る会」の開催を検討



「議員と語る会」の開催場所・内容を検討

今年は3会場、市役所で2日間開催

6年度の議員と語る会の場所や日時、テーマ、内容について検討を行いました。各委員からは、前年度や過去に開催した反省点、課題が挙げられました。その結果、今回のテーマは「ギカイのひろばの内容で語ろう」とし、ギカイのひろばNo.77号の内容に基づき、市民の皆さんと意見交換会を開催することとなりました。開催は11月15日(金)、21日(木)の午後6時半から8時まで市役所、11月16日(土)は午後2時から4時まで荒屋コミセンおよび大更コミセンを予定しています。

次は12月定例会(予定) ※日程は変更になる場合があります。

期 日	内 容
12月5日(木)	議案上程 ほか
12月6日(金)	一般質問
12月7日(土)～8日(日)	休 会
12月9日(月)～10日(火)	一般質問
12月11日(水)	議案審議
12月12日(木)	休 会
12月13日(金)	委員長報告 ほか

議会の傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

開催時刻は一部を除き午前10時からです(終了時間は日によって異なります)。詳しくは、八幡平市議会のホームページをご確認ください。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

令和6年9月定例会の視聴回数は1,104回です。

6月定例会の視聴回数は 921回でした。

(令和6年10月23日時点)

クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう？

(仮称)大更駅前顔づくり施設は○階建てになる予定です。

- 応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールでご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- 締め切り 令和6年12月6日(金)(当日消印有効)
- 前回(No.76)の正解 3(回)
応募者 13人 正解者13人

総務教育常任委員会

- 期日 令和6年8月7日・8日・9日
- 場所 滋賀県東近江市、岐阜県海津市
- 内容 学校の統廃合および廃校の活用についての事例調査



道の駅奥永源寺溪流の里での集合写真(東近江市)

海津市では、市内の小学校5校を1校に統合する中で、8年間で3段階の調査と議論を行い統合に至った経緯を学びました。統合の方法や考え方だけでなく、校舎の建築方法から、スクールバスの運行方法に至るまで、いかに保護者と地域の皆さんに丁寧に説明していくことが重要かを学ぶことができました。今回学んだ事例を今後の八幡平市内の小中学校の統廃合に向けた議会活動に役立て、最重要課題として取り組んでいきます。

廃校を活用した道の駅を視察

東近江市では、廃校となった中学校を道の駅として活用する事例を学びました。意見交換を積極的に行った結果、東近江市内には、他にも廃校を利用した在日ブラジル人学校、大手の私塾の合宿所などの活用事例について伺うことができました。東近江市の積極的な廃校利用の手腕が非常に参考になりました。



海津市での研修風景

会派視察研修

(八起会・市民クラブ、北口議員)



東川町での研修風景

美唄市は、スマート農業やICT技術の導入による農業振興を推進していました。高齢化に伴う農業従事者の減少や担い手不足に対応するため、ドローンや水管理システムを活用し、生産性の向上を図っています。また、除雪された雪を冷熱エネルギーとして活用し、二酸化炭素削減に貢献するホワイトデータセンターや雪を使った日本初のウナギ養殖事業(雪ウナギ)など、独自の再生可能エネルギー利用にも力を入れていました。

- 期日 令和6年8月27日・28日・29日
- 場所 北海道東川町、美唄市
- 内容 東川町まちづくりと美唄市スマート農業の取り組みについて

東川町と美唄市の取り組み

東川町は、後世に残し得る町づくりを模索した中で、「写真の町」を宣言し、写真文化を通じたまちづくりを推進していました。外国人の受け入れや子育て・教育施策に力を入れ、人口は30年間で約2割増加しています。また、3つ(予算・前例・他の地域での事例)の「ない」をチャンスと捉える意識改革が特徴的でした。



美唄市役所前での集合写真

議会のまど

八幡平市の雪は
誇るべき産業資産まつざわ あきら
松澤 聖 さん
(上町)

故郷の長野を離れ、八幡平市に住んで10年です。冬は安比高原でスキーインストラクターをしています。決まってお客様に聞かれることがあります。「長野にもスキー場はあるのに、なぜ岩手なのか」です。当然の疑問です。「雪質が違います」そう答えます。地元の人々にとっては、昔から当たり前にそこにある雪ですが、実はここにしかない貴重な物であることは、比べてみて初めて分かることなのかもしれません。より多くの人にこの価値を知ってもらうことで、八幡平市の雪山産業が発展していけば良いと思っています。

オ

ンライン会議は集まる手間を省け、皆が意見を出し合えるので、良いと思いました。(山子沢・39歳女性)

マ

イナンバーカードの暗証番号を忘れると病院で受け付けできないことがあるので、現行のままでお願いしたい。(寄木・68歳男性)

お

知らせしたいこと、知ってほしいこと。に載っていた岩手山と桜の花が良かったです。(湯沢・81歳女性)

女

性議員の誕生を心から願っています。若者たちの出会いの場も再開してほしいです。(両沼・59歳女性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

少

ない議員数で何役もこなしていることは評価できます。(両沼・65歳男性)

マ

イナ保険証にすること
に不安があります。現行の健康保険証を残すことを希望します。(中郡・54歳女性)

特

集記事の内容が声の欄の回答になっていてすごい良かったです。今後も声で出た内容を集めてほしいです。(渋川開拓・37歳女性)

オ

レンジ・ランプの上映会に行ってきました。認知症について考えさせられました。(山子沢・39歳女性)

幼稚園紹介



ひなぎく幼稚園保護者

こしど みほ
越戸 美穂 さん

ひ

なぎく幼稚園では、あいさつをととても大事にしています。初めはなかなか言えなかった子も級が上がるにつれ、先生やお友達にもきちんとあいさつができるようになり、日々成長を感じます。人数が少ない分、保護者と先生方で協力して行事を盛り上げています。園庭では、年齢関係なく一緒になって走り回ったりと、子ども同士がとても仲が良い幼稚園です。

◆編集後記◆

今回のギカイだよりは、当初16ページの予定でしたが、特集記事や決算特別委員会など、皆さまに広く周知したい内容が多くあったことから20ページに挑戦することとなりました。住民目線の広報への第2弾企画として(仮称)大更駅前顔づくり施設について特集しました。今後も読者の声と連携した内容を掲載し住民目線の広報を目指して取り組んでいきます。

副委員長 齊藤 隆雄